#編集室に届いた執筆者関連本



病院家庭医
新たな Speciality

佐藤健太、宇井睦人＝監修
森川　暢、松本真一＝編
本体 3,900 円＋税／B5 判・250 頁／南山堂／2020

この春までの本誌での連載「誰でも使える IT-based Medicine 講座」をご執筆いただいた森川暢先生（市立奈良病院 総合診療科）の最新共著本。

病院で家庭医療を展開する気鋭の「病院家庭医」たちによる、診療やマネジメントの質向上のための 1 冊。病院における診察やマネジメントの悩み・問題点が言語化され、そこに「家庭医療」のテクニックはどう活かされるのか？　「高齢化社会への対応と地域包括ケアシステムの構築は急務である。そこに本書の意義がある」（序文より）。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2020

2026/11/11 09:34:14